

手紙で作家を口説き落とす編集者・見城徹の手紙とは？

『日本郵便 SUNDAY'S POST』

毎週日曜日 15:00～15:50 2019年4月28日(日)放送

TOKYO FM/JFN38 局で放送中の、放送作家・脚本家の小山薫堂とフリーアナウンサーの宇賀なつみがパーソナリティをつとめる番組『日本郵便 SUNDAY'S POST』(TOKYO FM / JFN38 局全国フルネット 毎週日曜 15時00分～15時50分)。4月28日(日)の放送には、幻冬舎の代表取締役社長・見城徹さんをお迎えします。五木寛之、村上龍、尾崎豊…数々の作家・アーティストに本を書いてもらいたいという熱い思いを手紙にしたためて口説き落としたいという見城さんの思う「手紙の本質」とは？そこには「人に熱い思いを伝える」ことへの見城さんの哲学が伺えます。4月28日(日)からの『日本郵便 SUNDAY'S POST』を、どうぞお楽しみに！

◆『手紙に関しては“必殺仕置人”だと思ってます』(見城徹)



放送作家・脚本家の小山薫堂とフリーアナウンサーの宇賀なつみが、番組に届く“思いの詰まった手紙”を通じ、まだ知られていない人、土地、もの…、日本各地にあるたくさんの物語を紹介する番組『日本郵便 SUNDAY'S POST』(TOKYO FM / JFN38 局全国フルネット 毎週日曜 15時00分～15時50分)。

4月28日(日)の放送には、幻冬舎の代表取締役社長・見城徹さんをお迎えします。

「ここぞ！という局面で思いを伝えられるものが手紙」と語る見城さん。尾崎豊さんの曲に出会い、熱い思いを手紙にしたためることで本を書くまでにいたった経緯とは？そして角川書店に勤務していた時、五木寛之さんを口説き落とすために見城さんが自分に課したある手紙のルール、そして小説を書いてもらうまでに重ねた手紙の数に、パーソナリティ小山薫堂・宇賀なつみも仰天！ラブレターも失敗したことがない「手紙の必殺仕置人」見城徹さんが考える手紙の本質・人に思いを伝えるときの哲学とは？4月28日(日)からの『日本郵便 SUNDAY'S POST』を、どうぞお楽しみに！

【番組概要】

- ◇タイトル：『日本郵便 SUNDAY'S POST』
- ◇放送局： TOKYO FM / JFN38 局ネット
- ◇放送日時： 毎週日曜日 15:00-15:50
- ◇パーソナリティ： 小山薫堂、宇賀なつみ
- ◇番組 HP： <https://www.tfm.co.jp/post/>
- ◇提供： 日本郵便株式会社

